

関連項目：教育活動プラン③

スキル学習による豊かな心づくり

目的

本校の児童は全校生23名という少人数の家族的な触れ合いの中で育っている。子どもたちの対人関係能力や豊かな人間関係を築く力がこれからの「生きる力」の大切な要因になると考え、積極的にスキル学習を教育課程に位置づけるようにしている。

内容

● スキル学習・グループワークトレーニングの年間計画の作成

昨年度の子どもの社会性に関する課題をPDCAサイクルおよびS-Eアンケートの分析結果より見出し、年度末に改善プランを取り入れたスキル学習年間指導計画の作成を行った。内容をスキル(SST)とグループワークトレーニング(GWT)とし、本校の教職員で指導可能な内容とスクールカウンセラー(SC)の指導のもとで行う内容に分類し、計画的に実施した。

● スキル学習2 (SST)

「あなたとわたしはピッタンコ」

①方法

いくつかのテーマを言い、答えが同じ人同士で集まる。

②実際の様子

学校生活が始まり、1年生の子どもたちが少しずつ学校生活に慣れ始めた頃に行った。「生まれ月」「兄弟姉妹の数」「好きな食べ物」等をテーマに答えが同じ人同士集まった。普段しゃべらない子どもや新1年生に声をかけてくれた子どももおり、新しい仲間意識を体験することができた。

● グループワークトレーニング3 (GWT)

「葉っぱや木の実が大へんしん」

①方法

グループの友達と協力して、テーマを決め、素材(本の実や葉っぱなど)を生かした作品を作る。

② 実際の様子

SCとのGWT形式で行った。どのチームも工夫して作品が作られていた。一人一人に係りが分担されていて、自分の仕事に責任を持つことを意識して取り組んでいた。全員が作品に満足し、楽しいと感じていた。

● スキル学習5 (SST)

「なかよし百人一首大会」

①方法

年間を通して覚えてきた百人一首の内、20首を競って取り合う。

② 実際の様子

緊張感の漂う中で、握手の挨拶を交わした後で、6人の友達と対戦を行った。試合後は、学年差を問わず、相手の強さや特性を素直に受け止め、エールを送るすがすがしい試合展開だった。試合後、「全校生と対戦したい」という子ども達の声が上がり、今年度中に試合ができるように計画中である。

4	じゃんけん列車 表情言葉ゲーム	4月14日
5	あなたとわたしは ピッタンコ	なかよし集会 で実施 5月12日
6	絵まわしドン	6月29日
7		
9	聖徳太子ゲーム 色鉛筆を忘れちゃった	9月22日
10	葉っぱや木の実が 大変身	10月21日
11	しあわせ宅急便	児童会
12	カムオン	なかよし 集会 12月
1	(なかよし百人一首)	百人一首 大会



成果

年間計画を作成し、継続的な取組を続けることにより、どの子どもが共通の物を作る「わくわく感」や友達との仲間意識を高揚させる「どきどき感」を楽しみながら体験できるようになってきた。S-Eアンケートからも、全校生が学校へ来ることを楽しく感じており、全員登校日150日達成を目指して頑張っている。

